



『盈たして進む III』

2学期が始まりました

楽しい夏休みが終わり、盈進小学校へ子ども達が帰ってきました。8月26日から登校し、『頭と心と体』を学校モードへ切り替え、いざ2学期へ！…という流れだったのですが、「気まぐれ台風」の影響によって、臨時休業。水を差された感じでした。

2学期は、富江地区運動会や校外学習、えいしんまつりなど「ふるさと五島のすばらしさ」にふれる行事がたくさんあります。楽しみです。始業式では、このような話をしました。

①『なりたい自分へ・苦手克服チャレンジ』の取組

今年は、「えいしんの名人」のレベルアップを図っています。楽な方へ、面白い方へと自分を動かすのはとっても簡単なことですが、何一つ成長しません。苦手だけど、キツイかもしれないけど、と自分を励まし頑張るからこそ人は成長します。『心の強さ』をもって、「たくましく」チャレンジしてほしいと思います。



②「あいさつ」と「返事」

朝のあいさつは、した方もされた方もとてもよい気持ちになりますよね。

「はい！」という返事は、『自分はしっかり聞いてます』という気持ちを伝えるのにとっても大切です。そして、みなさんの「あいさつ」と「返事」は、地域の人たちを元気にしていく魔法の言葉でもあります。地域の中でも気持ちのよいあいさつをしていきましょう。

③家庭学習・自主学习

勉強で最も大切なことは、「自分から進んですること」と思うんです。宿題にちょっとプラスして自主学习をやってますか？ みなさんには、『自主学习の手引き』という重要アイテムがあるはず。全員がタブレットも持っています。担任の先生やおうちの人と相談しながら、家庭学習にも力を入れましょう。

④自分で考えて行動すること（掃除、係活動、委員会活動など）

高学年のみなさんには、特別に四つ目の話をします。掃除、係活動、委員会活動で自分の考えをもって行動してほしいということです。決められたことを同じように繰り返すのではなく、時と場に合わせて、自分で考えて行動することも盈進小の子ども達だったらできると思います。新しいことに「かしこく」チャレンジしてください。



今年の夏はやりました！

8月4日、「富江地区子ども球技大会」に盈進小学校から28名が出場しました。競技は、「モルック」。去年は、どのチームも勝ち進むことができず残念でしたが、今年は何と！決勝戦3チームが全



て盈進小学校の子ども達（卒業生含む）でした。他のチームも大熱戦を繰り広げ、加えて表彰台を独占する子ども達の活躍ぶりは、『すばらしい』の一言でした。みんな笑顔でプレーし、ハイタッチで喜び合う姿は昨年と変わらず、夏休みのいい思い出の一つになったと思います。保護者の皆様も子ども達のサポート、お疲れ様でした。